



検索



体の部位から探す

- 髪
- 目
- 肌
- 歯と口
- 喉
- 胃腸
- 骨と関節
- 尿路
- 血管
- 心臓
- 腎部と腰
- 腎臓

症状から探す

- 老化と肌の問題
- AGA/FAGA
- ストレス管理（気分とエネルギー）
- 免疫力とアレルギー
- 体重管理
- 血圧
- 消化器系の問題
- 骨と関節
- 栄養とライフスタイル
- 性感染症
- 機能障害（EDと早漏）

ニュース

海外から届くまでの流れ：輸送ルートと手
続きの完全解説

品質を支える製造現場のリアル：安全・高
精度の薬づくりを徹底解説

薬を安全に使うための完全ガイド：副作用
対応・保存管理・海外製薬の流れ

最近の投稿

5月 05, 2026

髪にいい食べ物まとめ | 薄毛・
抜け毛対策に役立つ食事ガイド

5月 04, 2026

首のニキビはなぜできる？原因・
対策・スキンケアのポイント

5月 03, 2026

高血圧とは？正常値と基準、
年齢別の目安を解説

5月 03, 2026

膀胱炎は市販薬で治療できる？
知っておきたいポイント

5月 03, 2026

眉間にニキビができるのはなぜ？
原因・治し方・予防法

このブログは役に立ちましたか？

あなたの名前

あなたのメールアドレス

主題

あなたのメッセージ (オプション)

提出する

戻る



コレストロールの薬を飲み続けるとどうなる？効果とやめどき

4月 18, 2026 - By Dr. Ammu Muraleedharan

高コレストロールは、ほとんど自覚症状がないまま進むことが多い状態です。そのため、健康診断で数値を指摘されるまで、自分では気づかないことがよくあります。

こうした背景から、医師が心臓を守る目的でコレストロールを下げる薬の服用を勧めることがあります。ただ、「この薬はずっと飲み続ける必要があるのだろうか」と不安や疑問を感じる人も多いのではないのでしょうか。

コレストロールの薬は、主に悪玉コレストロールと呼ばれるLDLコレストロールを下げることで働きます。LDLが長年高い状態のままだと、血液中に余分なコレストロールが増え、少しずつ血管の内側にたまっていきます。やがて脂肪分のかたまりが血管の壁にこびりつき、血管の内側が狭くなります。血管が細くなると血液の流れが悪くなり、心筋梗塞や脳卒中など心臓や血管の病気のリスクが高まります。

スタチンなどのコレストロール低下薬は、このLDLコレストロールを下げることで、血管の内側にたまるコレストロールを減らすのに役立ちます。薬による治療に加えて、バランスのよい食事、適度な運動、適正体重の維持、禁煙といった生活習慣の改善も、コレストロール管理には欠かせません。

このブログでは、コレストロールの薬がどのように働くのか、治療を続けることがなぜ大切なのか、薬をやめる適切なタイミング、また心臓の健康を支える生活習慣について解説します。

目次 (もくじ)

1. コレストロールの薬を飲み続けるとどうなる？

2. コレストロールを下げる薬はいつまで飲む？期間の目安

3. コレストロールの薬は一生飲み続ける必要がある？

4. コレストロールの薬をやめるタイミングはいつ？

5. コレストロールの薬の安全なやめ方

6. コレストロール管理に役立つ生活習慣

7. まとめ

8. よくある質問

9. 参考文献

10. 免責事項

コレストロールの薬を飲み続けるとどうなる？

コレストロールの薬を飲み続けることで、血液中のコレストロール値は安定しやすくなります。この薬は主にLDLコレストロールを下げる作用があります。

LDLが高い状態が長く続くと、プラークと呼ばれる脂肪のかたまりが血管の内側にたまり、動脈硬化と呼ばれる状態が進行します。動脈硬化が進むと血管が徐々に狭くなり、心筋梗塞や脳卒中など心血管疾患のリスクが高くなります。

スタチンなどのコレストロール低下薬は、この動脈硬化の進行をゆるやかにする働きがあります。LDLを下げることで、プラークの材料になるコレストロール自体を減らすことができます。

さらに、すでにできているプラークを安定させる点も重要です。コレストロール値がうまくコントロールされていると、動脈にあるプラークが安定しやすくなり、破れて血栓をつくるリスクが減ると考えられています。

ただし、薬を飲み続けているからといって、生活習慣をおろそかにしてよいわけではありません。健康的な食事、定期的な運動、体重管理、禁煙は、よい治療効果を得るうえで欠かせない要素です。

また、定期的な受診により、血液検査でコレストロール値や肝機能などを確認しながら、薬が安全かつ有効に働いているかを見ていくことも大切です。

コレストロールを下げる薬はいつまで飲む？期間の目安

コレストロールを下げる薬はどれくらいの期間飲み続ける必要があるのかという質問は、多くの人が抱く疑問です。この答えは、高コレストロールになった原因や、その人自身の心臓病リスクの高さなど、いくつかの要因によって変わります。

なかには、食生活の乱れ、肥満、運動不足といった生活習慣が主な原因でコレストロール値が上がっている人もいます。このような場合は、生活習慣を見直すことで、少しずつコレストロール値が改善していく可能性があります。生活改善によって、一定期間安定した状態が続けば、医師が薬の量を調整したり、治療方針を見直したりすることもあります。

一方で、以下のような人では長期的な薬物治療が勧められることがあります。

- 心筋梗塞や脳卒中の既往がある人
- 糖尿病や慢性的心疾患がある人
- 家族性高コレストロール血症（遺伝的にコレストロールが高くなる病気）がある人
- 生活習慣を改善してもLDLコレストロールが高いままの人

このような場合、コレストロールを下げる薬を続けることで、コレストロール値を適切な範囲に保ち、将来の心血管リスクを減らすことが期待できます。多くの人は、医師の指示を守り、定期的な健康診断を受けながら、長年にわたって問題なく薬を飲み続けています。

コレストロールの薬は一生飲み続ける必要がある？

治療を始めると「一度飲み始めたら、一生やめられないのでは」と心配する人も多くいます。しかし実際には、治療期間は人によって異なります。遺伝的なコレストロール異常がある人や、すでに心筋梗塞や脳卒中などの心血管疾患を起こしたことがある人では、もともとリスクが高いため、長期的な治療が勧められることが少なくありません。このような場合、薬を継続することで、コレストロール値をより安全な範囲に保つことが大切です。

一方、主に生活習慣が原因でコレストロールが高くなっている人では、食事や運動、体重管理などをしっかり行うことで、大きく改善が期待できることもあります。そのようなときは、医師が慎重に判断し、薬を減らしたり、中止できるかどうかを検討します。

たとえば薬を長期的に続ける場合でも、「ただ漫然と飲み続ける」ことが目的ではありません。最も大切なのは、冠動脈疾患、心筋梗塞、脳卒中といった重い合併症を防ぐことです。そのためには、定期的な健康診断と、日々の生活習慣の見直しが非常に重要になります。

コレストロールの薬をやめるタイミングはいつ？

コレストロールの薬のやめどきは、必ず医師と相談して決める必要があります。最近ではオンラインドラッグストアや薬の通販サイトなどで情報を確認することもできますが、自己判断で急に薬を中止すると、コレストロール値が再び上昇してしまうことがあります。

薬の中止や調整を検討できるのは、次のような場合です。

- 生活習慣を大きく改善した結果、コレストロール値が安定している場合
- 副作用が出て、薬の変更や用量調整が必要な場合
- 他の病気などで全身状態が変化した場合
- 別の治療法が勧められた場合

こうした判断を行う前に、医師は通常、血液検査でコレストロール値やその他の指標を確認します。また、薬をやめたあとしばらくの間は、コレストロール値が再び上がらないか経過をみていきます。

コレストロールが十分にコントロールされていない状態が続くと、長期的な心血管リスクが高まる可能性があります。そのため、医師の指示なしに薬を急にやめることは避けましょう。

コレストロールの薬の安全なやめ方

医師が薬を減らしたり中止してもよいと判断した場合でも、その過程は慎重に、段階的に進められるのが一般的です。

その際には、次のような点が重要になります。

- 定期的なコレストロールのチェック
血液検査を行い、薬を減らしたりやめたりしても、コレストロール値が適切に保たれているかを確認します。
- 生活習慣の工夫
薬を減らしたあとは、これまで以上に、健康的な食事、定期的な運動、体重管理が重要になります。
- 医師のフォローアップ受診
一定期間ごとに診察を受け、コレストロール値の推移や体調の変化を確認します。

もしコレストロール値が再び高くなってきた場合は、薬を再開したり、治療内容を見直したりする必要があるかもしれません。市販薬を含めた自己管理も一部では行われていますが、コレストロールの治療は医師の管理のもとで進めることが基本です。

コレストロール管理に役立つ生活習慣

薬をきちんと飲んでいても、生活習慣の影響は非常に大きく、コレストロール管理には欠かせません。コレストロール値を良好に保つためには、次のような習慣が役立ちます。

- 野菜、果物、全粒穀物を多くとる
- 魚類、大豆製品、植物性たんぱく質を意識して選ぶ
- 飽和脂肪酸の多い食品を控える
- 適正体重を維持する
- 定期的に運動する
- 禁煙する
- ストレスをためすぎないようにし、十分な睡眠をとる

まとめ

コレストロールの薬は、高コレストロールの管理と、将来の心臓や血管の病気を予防するうえで非常に重要な役割を担っています。治療を続けることで、コレストロール値を安全な範囲に保ち、重い心血管疾患のリスクを減らすことが期待できます。

ただし、治療期間は人それぞれです。長期的な服用が必要な場合もあれば、生活習慣を大きく見直すことでコレストロール値が安定し、薬を減らしたり中止したりできる場合もあります。

よくある質問

Q1. コレストロールの薬を何年も飲み続けるとどうなりますか。
A. 長期的に服用することで、LDLコレストロールをコントロールしやすくなり、心筋梗塞や脳卒中のリスクを下げることで期待できます。通常は、定期的な診察や検査で安全性を確認しながら継続します。

Q2. コレストロール値が改善したら、薬はやめられますか。
A. 生活習慣の改善などによりコレストロール値が安定している場合、医師が薬の減量や中止を検討することがあります。ただし、その判断は必ず医師の管理のもとで行う必要があります。

Q3. コレストロールを下げる薬は、どれくらいの期間飲み続ける必要がありますか。
A. 必要な期間は、その人のリスク要因、病歴、コレストロール値などによって異なります。心臓を守るために、長期的な治療が必要になる人もいます。

Q4. コレストロールの薬を長期間飲み続けても安全ですか。
A. 多くのコレストロール低下薬は、長期間の使用についても安全性が確認されています。定期的な受診や血液検査を通して、一人ひとりにとって安全かつ有効に使用しているかを確認することが大切です。

Q5. コレストロールの薬をやめたい場合、どうすればよいですか。
A. まずは必ず医師に相談してください。医師はコレストロール値や全身状態を確認したうえで、薬を減らしたり中止したりしてもよいかどうかを判断します。

参考文献:

Stone NJ, Robinson JG, Lichtenstein AH, Et Al. ACC/AHA Guideline On Cholesterol Treatment To Reduce Cardiovascular Risk. NCBI. <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/books/NBK305897/>

Grundey SM, Stone NJ, Bailey AL, Et Al. 2018 Cholesterol Clinical Practice Guideline. PubMed. <https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/30586774/>

Cholesterol Treatment Trialists' Collaboration. Efficacy And Safety Of Statin Therapy In Reducing LDL Cholesterol And Cardiovascular Events. PubMed. <https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/22607822/>

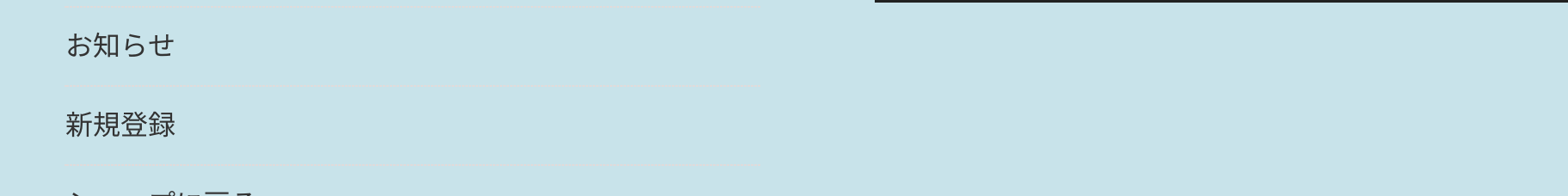
免責事項:

本ウェブサイトに掲載されている情報は、教育および情報提供を目的としており、事実や根拠に基づいて作成されていますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。掲載内容は執筆時点の情報に基づいており、公開後の状況の変化により、予告なく変更される場合があります。

本ブログに記載された情報は、医療従事者による助言、診断、または治療の代替となるものではありません。健康に関する問題や不安がある場合は、必ず医師などの専門家にご相談ください。



RELATED POSTS



もつ鍋とホルモン鍋の違いは？
4月 28, 2026

正しい降圧薬の選び方と安全な使い方
3月 30, 2026

日本でADHDの薬は市販で購入できる？ルールと利用可能な選択肢の解説
1月 13, 2026

症状

- 老化と肌の問題
- AGA/FAGA
- ストレス管理（気分とエネルギー）
- 免疫力とアレルギー
- 体重管理
- 血圧
- 消化器系の問題
- 骨と関節
- 栄養とライフスタイル
- 性感染症

クイックリンク

- HOME
- ニュース
- 閲覧履歴
- お気に入り
- カート
- お知らせ
- 新規登録
- ショップに戻る

注文方法

